



No. 430
1995年11月17日

THE ROTARY CLUB OF TOKYO NEW-SOUTH



Weekly Report 東京新南ロータリークラブ週報

Theme of Rotary International 1995-96

Act with Integrity
Serve with Love
Work for Peace

真心の行動 ● 慈愛の奉仕 ● 平和に挺身
1995～96年度・国際ロータリーのテーマ／ハーバードG.ブラウンRI会長

●本日の例会

11月17日／第439回例会

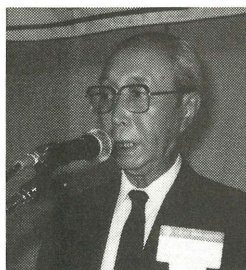
■卓話 イニシエーション スピーチ

「コンピュータと教育」

当クラブ会員・学校法人東放学園 理事 村山 公 士 君

●先週報告

11月10日／第438回例会



飯 野 公 一 氏

■卓話「米山奨学金制度」

東京城西ロータリークラブ会員・第2750地区前年度米山奨学選考委員長・(株)ディーシーカード 相談役 飯 野 公 一 氏

■会長報告

立林英昭会員は慈恵会病院に入院（病名糸球体硬化症）されました。先日幹事とお見舞いについて参りました。またクラブよりお見舞い品をお贈りしました。当分例会は欠席されます。

■10周年記念行事実行委員会報告（村川総括委員長）

10周年記念祝典は96年12月6日(金)に忘年家族会と合同で開催する予定です。なお、実行委員会メンバーが決まりましたのでお知らせ致します。（下記参照）

■雑誌委員会報告（横山委員長）「ロータリーの友」11月号読みどころ紹介

「フィリピンでの画期的な出来事」ロータリアン誌先任副編集長、ケアリー・シルバー氏（横組22頁）ポリオ・プラス・プロジェクトについて分かり易く書かれており、理解を深めることが出来ると思います。

■親睦活動委員会報告（川鍋委員長）忘年家族会のご案内

12月8日(金)、社会奉仕委員会主催のチャリティバザーから始まって、例会、ディナータイム、家族会ではアントニオ古賀氏のギター弾き語り、と、素敵な内容を準備しております。ご家族お揃いで多数ご参加下さいますようお願いいたします。

（日時）95年12月8日(金) （場所）東京全日空ホテル 地階 鳳凰の間

登録開始 16:30～

チャリティバザー 16:30～17:20

開会・点鐘 17:30～

閉会 20:00

■社会奉仕委員会報告（入沢委員長）チャリティバザー（忘年家族会）への協力お願い

12月8日(金)忘年家族会の日に、チャリティバザーを開催いたします。会員の寄贈品を有料にて販売し、その収益金をアイメイト協会・泉の家へ寄付する予定です。会員の寄贈品（5,000円程度のもの、お1人様1個以上）のご提供をお願いします。寄贈品の搬入は12月1日(金)までに例会場または事務局へ。

■慶事披露 ●お誕生日祝／青野信次君(11月1日) 丸山忠典君(11月4日) 伊部和夫君(11月5日) 坂本 實君(11月9日)

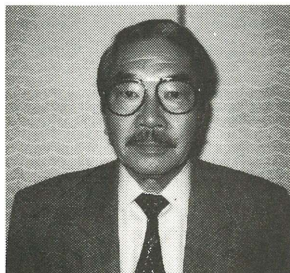
●100%出席祝／新保國彦君(4年) 柳澤昭雄君(3年) 佐々木忠行君(2年)

■出席報告 ●会員74名・出席53名・欠席21名（出席規定免除者3名）

ビジター（7名敬称略）／DAVID CHENEY(NORTH BALWYN)、JOHN T MOORE(OCEAN GROVE)、RON JOWETT(MOUNT WAVERLEY)、川俣英雄(東京飛火野)、堀川武夫(東京紀尾井町)、D. VAUBEL・保科 正(以上東京南)・ゲスト／相田 護(吉岡会員ゲスト)

●新会員のご紹介

柴 田 陽 三 君 (95年11月10日ご入会)



生年月日 1927年1月22日生(68才)

職業分類 建築企画

事業所 (株)観光企画設計社

住 所 〒143 大田区山王2-12-6

役 職 代表取締役社長

T E L 3771-3768

所在地 〒105 港区虎ノ門1-26-5

推薦者 村川 優君

17森ビル

T E L 3507-0370

F A X 3507-0383

◎10周年記念行事実行委員会（敬称略）

顧問：田辺賢三、田島一郎

祝典委員会 委員長：渡邊 治 副委員長：山下忠治

委 員：吉田用親(サブリーダー)・宮本正祥・四分一勝・渡部一元・田中 武・新保國彦

総括委員会

委員長：村川 優

副委員長：佐藤定宏、河原勢自

年史委員会 委員長：沖 宏之 副委員長：武下 朗

委 員：荒木昭文(サブリーダー)・青野信次・入沢頼二・大日方真・関 征春・吉岡琢彦

●第2750地区留学生交歓会参加報告

来日交換学生カウンセラー 渡 辺 一 元



丸山ガバナーとレイチェル・ブレイザーさん

10月29日(日)、曇り空ながら穏やかな秋の一日、立川市にある広大な国営昭和記念公園において、2750地区のロータリー財団国際親善奨学生、米山記念奨学生、GSEおよび青少年交換学生が一堂に会する野外パーティが開かれた。

当クラブから、塩屋未来さん(青少年交換派遣予定)とレイチェル・ブレイザーさん(同来日)の二人が元気に参加した。

フリスビーによるバスケットボールに興じたあと、丸山ガバナーのご挨拶を皮切りに、東京立川、東京立川こぶし各ロータリークラブ総出の心尽くしによるバーベキューパーティが賑やかに行われた。

地区役員および各スポンサークラブのロータリアンも多数参加、随所に学生との交流の輪が広がった。韓国学生グループ、派遣学生の皆さん(塩屋さんも入っていました)による歌も披露され、3時間アット云う間に過ぎ去った。最後に、広場を埋めつくした総勢218名による、「手に手つないで」の大合唱は正に圧巻であった。

レイチェル、塩屋さん、それから今回所用により参加できなかった都築麻衣子さん(青少年交換派遣)、これからもお元気で。

●11月火曜会報告

参加者15名(順不同、敬称略)

山川、谷村、河原、佐藤、
武下、渡邊、渡部、山下、
荒木、保森、吉田、鍋島、
高須、川鍋、吉岡

11月7日全日空ホテル37F「アストラル」にて、谷村会員による「瓦当と漢印」と題して、お話を伺いました。ふだんなかなか聞けない貴重な話、又実際に瓦と印を持って来て頂いたので、非常にわかりやすく、あっという間に時が経ちました。「瓦当」とは、屋根をふくの平瓦を並べた接点を半面形の伏瓦で覆い、これは半円形又は円形のものを用いる、これを日本では「巴瓦」といい、中国では「瓦当」というそうです。「漢印」は、奏から漢に入る頃さかんとなり、役人、私人に拘らず、印章を身に付けた、文字の書体の歴史を考える上で、「瓦当や漢印」は欠くことの出来ない貴重な資料で有るとの事です。又、機会が有りましたら、もっとお話を聞きたい思いでした。谷村さん有難うございました。

(吉岡記)

ニコニコBOX

順不同・敬称略

11月10日/22件 68,000円

95~96年度累計 781,000円

多額のご寄付を有難う
ございました。

飯野 公一(東京城西)/卓話をさせていただきますので。

宮武保義、柴藤清三郎、丸山忠典、清原元輔、入沢頼二、山下忠治、
後藤信夫、四分一勝、馬場一廣、新保國彦、山川政樹、世良和信、
柴田尚毅、西澤正雄、宮本正祥、高須康有、渡邊 治、梶内滋男、
柳澤昭雄、平井逸夫、二宮利泰

紙面の都合上、会員のコメントは省略させていただきました。

●11月定例理事会 議事録

と き 95年11月10日(金)

例会後13:40~15:00

ところ 東京全日空ホテル

1F 孔雀の間

出席者

山川、入沢、河原、川鍋、
柴藤、鈴木、柳澤、新保、
田辺、関(順不同・敬称略)

決議事項

1. 新会員候補者1名の推薦入会を承認。
2. 出席免除規定適用の件/立林英昭君
病氣入院のため、クラブ定款第7条第3節(a)より、95年10月6日例会から当分の間、同君の出席免除規定を適用することを承認。
3. 96~97年度地区・千代田分代理に沖宏之君、同国際友愛委員長に石坂二郎君を推薦。
4. 忘年家族会(12/8)予算案を承認。
5. 春の親睦旅行会を4月14日15日開催することを承認。

報告事項

1. 幹事報告/IM(11/15)登録者33名
2. 会計報告

■お知らせ

●第2750地区ガバナー・ノミニ事務所開設

中村健二郎ガバナー・ノミニ、竹尾正巳次期地区幹事より、96~97年度ガバナー・ノミニ事務所開設のご案内をいただきました。この事務所は現ガバナー事務所に併設されて開設され、爾後恒久的に第2750地区の事務所として活用される予定です。

(開設日) 95年10月16日 (所在地) 〒105 港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F
(TEL) 3436-5566 (FAX) 5473-7538

●次週予告

11月24日/第440回例会

■卓話予定「留学生活で学んだこと」

94~95派遣青少年交換学生 清 家 純さん

ホストクラブ: 米国イリノイ州 NAPERVILLE RC (D6450)・スポンサークラブ: 当クラブ

東京新南ロータリークラブ

会長: 山川政樹 副会長: 柴藤清三郎 幹事: 関 征春

〒107 東京都港区赤坂2-19-8 赤坂2丁目アネックス3階

TEL.03-3505-5976 FAX.03-3505-6004

例会日●毎週金曜日 12時30分

例会場●東京全日空ホテル 〒107 東京都港区赤坂1-12-33 TEL.03-3505-1111

<会報委員>

荒木 昭文、清原 元輔、青野 信次、
植田 和男、後藤 信夫、新保 國彦、
相澤 成憲、吉田 用親、高橋 良士、
吉岡 琢磨、大村 富俊(編集担当順)